継 続　ハンディヘラー吸入指導報告書 Ver.20180601改定

患者ID:＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

指導を受けた方:
□ご本人　□ご家族　□その他

FAX送信先：関東労災病院薬剤部
FAX:044-411-8650　TEL:044-411-3131（代表）

＿＿＿＿＿病院＿＿＿＿科＿＿＿＿＿＿＿＿医師

調剤薬局名:
担当薬剤師名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿先生

指導日：＿＿＿＿年＿＿＿＿月＿＿＿＿日

商品名:＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　用法用量:＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

★の項目が指導後も×の場合は、治療継続不可とします。

			指導**前**	指導**後**
準備		キャップと吸入口を開け、カプセルを穴に入れられる。	○・X	○・X
		吸入口をカチっと音がでするまで閉める。	○・X	○・X
		緑のボタンを強く1回のみ押して、離す。	○・X	○・X
吸入		持っているときに通気口を塞いでいない。	○・X	○・X
		吸入前の息吐きができる。	○・X	○・X
	★	吸入口をくわえ、深く息を吸い込む。（カプセルの震える音がある。）	○・X	○・X
		5秒間の息止めができる。	○・X	○・X
		吸入後の息吐きができる。	○・X	○・X
片付け		マウスピースをふき取る。	○・X	○・X
		使用後は中のカプセルを捨てた後キャップを閉める。	○・X	○・X
うがい		うがいができる。	○・X	○・X
		うがいの必要性を理解している。	○・X	○・X

◆ **症状の評価（□ＡＣＴ/□mＭＲＣ** ※使用した方に☑して下さい。）**結果**＿＿＿＿＿＿

◆ **残薬:＿＿＿＿吸入（使用済みデバイス＿＿＿個）**

◆ **副作用の出現：なし・あり（口渇・頻尿・嗄声・口腔内違和感・その他＿＿＿＿＿＿）**

◆ **このデバイスを使用した治療は継続可能ですか。　可能・不可**

⇒不可理由（デバイス変更は一覧[ＨＰ参照]から同一用量のデバイスを選択し電話にて疑義照会してください。）

◆ **特記事項**
（指導が実施できなかった場合など、トラブルや不備があればそちらも記載して下さい。）

2016.11作成

ハンディヘラー　各部位の名称
（薬品名：スピリーバ）

表面　　裏面

＜アルミシート＞ 薬が入っています

＜吸入器　本体＞

ハンディヘラーのカプセル取り出し方
（薬品名：スピリーバ）

※　飲み薬ではありません。
※　アルミシートは冷蔵庫（冷凍はさせない）で保管して下さい。

取り出し

- □　アルミシートを半分に切ります（A）
- □　アルミシートを「止める、切らない」の線まではがして（B）
  1カプセル取り出します（C）（ はがしすぎて、次のカプセルが見えてしまったら、そのカプセルは捨てます ）

A

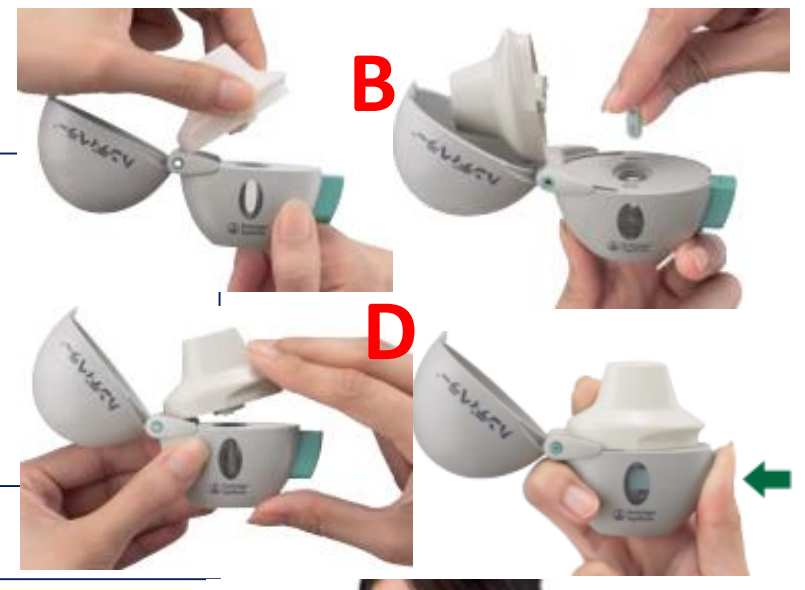
B

C

2016.11作成

ハンディヘラーの吸入手順（患者さん用）
【薬品名：スピリーバ】

※　飲み薬ではありません。
※　カプセル取り出し方法は1枚目（1/2）を参照。



①薬の準備

- □　キャップと吸入口を開けます（A）
- □　カプセルを穴に入れます（B）
- □　吸入口をカチッと音がするまで閉めます（C）
- □　緑のボタンを強く1回のみ押して、離します（D）
  （何回も押すと中のカプセルが破損するので注意）

↓

②息吐き

- □　無理をしない程度に十分に息を吐きだします。
  （吸入口には息を吹きかけないで下さい。）

↓

③吸入

- □　吸入口を加え、深く息を吸い込みます。
  （カプセルの震える音が聞こえます）

↓

④息止め

- □　吸入口から口を離し、5秒間息を止めます。

↓

⑤息吐き

- □　息をゆっくり吐き出します。
  （吸入口には息を吹きかけないで下さい）

↓

⑥片付け

- □　マウスピースを乾いた清潔な布やティッシュでふき取ります。
- □　使用後は吸入口を開け、中のカプセルを捨てた後
  キャップを閉めます。

※もう1度吸入をする場合

↓

⑦うがい

- □　吸入後は、必ずうがい（ガラガラ・ブクブク）を各3回します。

2016.11作成

ハンディヘラー　各部位の名称
（薬品名：スピリーバ）

表面　　裏面

＜アルミシート＞ 薬が入っています

＜吸入器　本体＞

ハンディヘラーのカプセル取り出し方
（薬品名：スピリーバ）

※　飲み薬ではありません。
※　アルミシートは冷蔵庫（冷凍はさせない）で保管して下さい。

取り出し

- □　アルミシートを半分に切ります（A）
- □　アルミシートを「止める、切らない」の線まではがして（B）
  1カプセル取り出します（C）（ はがしすぎて、次のカプセルが見えてしまったら、そのカプセルは捨てます ）

・湿気に弱いため、使用直前 に取り出します。
・カプセルがつぶれた場合は 新しいものを使用します。

2016.11作成

ハンディヘラーの吸入手順（薬剤師用）
【薬品名：スピリーバ】

※　月に1度は新しい本体を支給して下さい。
※　カプセル取り出し方法は1枚目（1/2）を参照。

針が消耗するために 交換が必要です

①薬の準備

- □　キャップと吸入口を開けます（A）
- □　カプセルを穴に入れます（B）
- □　吸入口をカチッと音がするまで閉めます（C）
- □　緑のボタンを強く1回のみ押して、離します（D）
  （何回も押すと中のカプセルが破損するので注意）

↓

②息吐き

- □　無理をしない程度に十分に息を吐きだします。
  （吸入口には息を吹きかけないで下さい。）

息吐きをしないと、
吸入がうまくできません。
十分に息吐きができているか確認します。

↓

③吸入

- □　吸入口を加え、深く息を吸い込みます。
  （カプセルの震える音が聞こえます）

正しく吸入できていれば、
カプセルの震える音が聞こえ、
振動を感じます

↓

④息止め

- □　吸入口から口を離し、5秒間息を止めます。

肺内への薬剤の沈着率を高めるため
息止めが必要です。
ただし、無理はさせないこと。

↓

⑤息吐き

- □　息をゆっくり吐き出します。
  （吸入口には息を吹きかけないで下さい）

↓

⑥片付け

- □　マウスピースを乾いた清潔な布やティッシュでふき取ります。
- □　使用後は吸入口を開け、中のカプセルを捨てた後
  キャップを閉めます。

キャップをする前に、
吸入口を拭くように
指導します。

本剤が目に入ると、抗コリン 作用により視覚障害等の症状 が発現する可能性があるため、吸入後のカプセルは手に取ら ず、直接ゴミ箱に捨てます。

※もう1度吸入をする場合

↓

⑦うがい

- □　吸入後は、必ずうがい（ガラガラ・ブクブク）を各3回します。

吸入ステロイドは口腔内カンジダや嗄声などの副作用を防止するため吸入後すぐにうがいをします。
それ以外の吸入薬も統一化を図るため、うがいを行うように指導します。